

第 45 回鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告

日時：平成30年9月28日（金）9：30～

場所：京都府立大学 稲盛記念会館 101 講義室

講師：田中 俊一 先生

（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 助教）

「酵素の可能性を広げる研究 ～酵素工学の新たな挑戦～」

参加者：学部学生、大学院学生、教員

参加者総数：約40名

田中先生が酵素工学の有用性を広げる新たな手法として開発した「人工結合タンパク質を介した酵素触媒機能の改変（Enzyme Engineering by Proxy）」について、着想に至った経緯、これまでの研究成果、そして今後の展望に関して、わかりやすく説明していただいた。講演後、学部生・院生・教員から多くの質問があり、同手法のさらなる応用展開などについて説明いただいた。

（高野和文）